

日明工場建替事業について (北九州市公共事業評価に関する検討会議及び市民意見の募集)

1 事業概要

本市では市内および周辺自治体で発生するごみを3カ所のごみ焼却工場（日明工場、皇后崎工場及び新門司工場）において処理している。

そのうち、日明工場は平成3年の稼働開始以来、老朽化が進行していることから建替えを行うことにより、市の責務である一般廃棄物の安定的な処理体制を継続的に確保し、市内の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るものである。

(1) 事業箇所

小倉北区西港町96番地2号

(2) 事業費

約310億円

(3) 事業方式

PFI（BTO方式=Build・Transfer・Operation）

民間が施設設計・建設を行い、完成後、市に所有権を移し、運営維持管理（20年間）までを民間事業者が一括して受け持つ方式。

(4) 施設規模

508t／日

(5) 焼却方式

ストーカ式

(6) 事業スケジュール（予定）

2019年度：入札公告

2020年度：事業契約

2021年度：着工

2025年度：供用開始



2 これまでの経緯

- (1) 平成 28 年 7 月 15 日 北九州市公共事業評価に関する検討会議（事前評価 1）
事業の必要性、計画の推進について承認。
- (2) 平成 28 年 12 月～平成 30 年 3 月 新日明工場建設技術検討会（全 5 回）
市内部の技術検討会で新工場の規模、焼却方式および事業方式等について検討。
- (3) 平成 30 年 12 月 17 日 北九州市公共事業評価に関する検討会議（事前評価 2）
事業の規模、経済性等について承認。

3 今後の予定

- (1) パブリックコメント
平成 31 年 1 月 29 日（火）から 2 月 22 日（金）まで（25 日間）
- (2) 常任委員会報告
平成 31 年 3 月上旬（予定）

4 添付資料

- (1) 公共事業事前評価調書（事前評価 2）…別紙 1
- (2) 北九州市公共事業評価に関する検討会議での意見を踏まえた市の対応方針（案）
…別紙 2